

令和2年度 事業報告

1 和歌山の魅力発信

(1) 和歌山県観光情報誌「紀州浪漫」制作 (21,672千円)

■観光情報誌「紀州浪漫」年3回発行 計30万部

(夏号は新型コロナウイルスの影響により発行中止)

旬の観光情報とマーケットニーズに即応する誌面を制作し、全国の旅行会社及びメディア、全国主要都市の書店店頭を設置したり、有名月刊誌の同梱サービスにて展開。

◇観光情報誌「紀州浪漫」特集面

○秋号(9月)「蘇りの地、わかやま」 10万部

古から変わることのない和歌山の大自然や愛らしいパンダなど、心身ともに癒やされる和歌山の旅を紹介

○冬号(12月)「冬に愉しむアウトドア」 10万部

トレッキングやサイクリングにふさわしい場所やおすすめのキャンプやグランピングスポットを紹介

○春号(3月)「春巡る自転車旅」 10万部

自転車で巡りたいスポットや赤ちゃんパンダ誕生を紹介

<和歌山へ招く>

(2) メディア対策 (55,799千円)

①企画提案活動の実施

首都圏や大都市圏の各種メディアへ和歌山の素材を積極的に提案することで和歌山の魅力を発信。WEB会議等により、随時実施。

②雑誌、WEB等への出稿

◇雑誌・フリーペーパー等

雑誌名等	テーマ	掲載日等
和歌山リビング新聞社 「リビング和歌山」	自然豊かな和歌山のみどころ、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月11日
ニュース和歌山 「ニュース和歌山」	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月18日

ニュース和歌山 「ニュース和歌山PLUS」	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月20日
読売新聞大阪本社 「読売新聞大阪本社版」	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月21日
京阪神エルマガジン社 「SAVVY9月号」	自然豊かな和歌山のみどころ、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月23日
和歌山リビング新聞社 「Lism」	自然豊かな和歌山のみどころ、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月25日
KADOKAWA 「関西ウォーカー」	和歌山の自然を体験しよう 絶景&アクティビティ、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	8月20日
サンケイ広告 奈良支社 「Prime Time」	高野山、串本エリアのアート空間を紹介 「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	8月下旬
京阪神エルマガジン社 「SAVVY11月号」	夢みるニッポン旅 和歌山 熊野	9月23日
サンケイ広告 奈良支社 「Mamarche 2020Autumn」	親子で楽しむ紀南1泊2日の旅、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	9月30日
京阪神エルマガジン社 「月刊SAVVY別冊 1泊2日&日帰り旅」	夢みるニッポン旅 和歌山 熊野	11月6日
ユーフォリアファクトリー 「TRANSIT50号」	和歌山・熊野古道 蒼に宿る神	12月17日
昭文社 「ことりっぶMagazine 春号」	春の高野山巡りと山麓エリアのみどころ	3月9日
京阪神エルマガジン社 「SAVVY5月号」	赤ちゃんパンダの誕生と和歌山南部エリアをドライブ旅 ※同時に抜刷パンフレットの駅頭配布と特設WEBページ展開。また、和歌山ページの抜刷パンフレットを名古屋市内と京阪神店舗に設置。さらにSNS広告で特設サイトへ誘導	3月23日

◇WEB

サイト名等	テーマ	掲載日等
ロカルわかやま運営委員会 「ロカルわかやま」	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月29日～ 8月31日
マガジンハウス WEB「Casa BRUTUS.com」	「甲斐みのりの建築散歩」ページでホテル川久とその周辺の見どころ	8月29日公開
KADOKAWA 「ウォーカープラス」	「水の国、わかやま。」「高野山」「サイクリング王国わかやま」「熊野古道」「わかやま歴史物語100」の見どころの紹介	9月4日以降 順次
Yahoo!インフィード広告	自然豊かな和歌山のみどころ、「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	9月16日～ 10月17日

③「水の国、わかやま。」キャンペーンの展開

■雑誌等への出稿

◇雑誌

雑誌名等	テーマ	掲載日等
スターツ出版 「OZ TRIP（1月号）」	「水の国、わかやま。」特集とカレンダー付録	12月7日

④「サイクリング王国わかやま」の展開

■サイクリング系インフルエンサーの招聘（メディアファムツアーの実施）

<実施日> 10月26～27日

<内容> サイクリング系女子インフルエンサーである篠氏及び平野由香里氏を招聘し、自身のSNSで和歌山でのサイクリングの楽しさを発信した。

また同時に、メディアも招請し、その様子を掲載した。

・走行場所：白崎海洋公園（由良町）、千葉山（有田川町）、雑賀崎、紀の川サイクリングロード（和歌山市）、高野山（高野町）

・発信：Instagram 合計7回以上（合計フォロワー：3.7万人）
ほか Facebook 等

・記事掲載：バイシクルクラブ(雑誌、WEB)、自転車日和(雑誌、WEB)、Cyclist(WEB)

■サイクリング系インフルエンサーの招聘（メディア撮影及び動画制作）

<実施日> 3月10日、13日、15～16日

<内 容> サイクリング系女子インフルエンサーである平野由香里氏を招聘し、自身のSNSで和歌山でのサイクリングの楽しさを発信した。

また同時に、メディアも招請し、その様子を掲載し、さらに、動画制作も面白いYouTubeで公開した。

・走行場所：白崎海洋公園（由良町）、湯浅重要伝統的建造物群保存地区（湯浅町）有田みかん海道（有田川町）、和歌山マリーナシティ、雑賀崎、紀の川サイクリングロード（和歌山市）、桃源郷（紀の川市）、赤木川（新宮市）、大斎原、熊野本宮大社（田辺市）、那智の滝、色川（那智勝浦町）、平見台園地（太地町）

・発 信：Instagram：合計6回以上（合計フォロワー：11.3万人）
ほか Facebook 等

・記事掲載：Cyclist 2回(WEB)

・動画公開：YouTube「わかやま観光」に「サイクリング王国わかやま WAKAYAMA800 を走る」シリーズ5本公開（3月25日～）
視聴回数合計1,194回（4月5日現在）

- 1 紀の川サイクリングロードから夕陽を迫って海へ
- 2 白と碧の絶景 白崎海岸から湯浅の古い町並みと箕島漁港へ
- 3 熊野の清流をゆく with キナンサイクリングチーム
- 4 くじらの町 太地から色川へヒルクライム
- 5 色川から絶景ライド世界遺産の那智の滝へ

■雑誌、サイクリング系 WEB への出稿

◇雑誌、WEB等

雑誌名等	テーマ	掲載日等
柗出版社 「BiCYCLE CLUB 12月号」	Japan BiCYCLE route WAKAYAMA800+周辺ルート	10月20日
八重洲出版 「CYCLE SPORTS 3月号」	100Km温泉の誘惑 白浜温泉をめざして	1月20日

■その他関連事業

◇公式フェイスブック

<時 期> 平成31年1月16日～

<内 容> 「WAKAYAMA 800 サイクリング王国わかやま」
県内のサイクリングコースやブランディング映像、サイクリストに
優しい宿等を紹介
いいね！6, 791人 フォロワー7, 147人
投稿数 192回（今年度 41回）（3年3月12日現在）

■サイクリストにやさしい宿の拡大（県と協働実施）

⑤企業とのタイアップ

（株）トレック・ジャパンとのタイアップ

様々なスポーツ自転車を展開する世界的自転車メーカー「TREK」のブランド力と情報発信力を活用し、“サイクリング王国わかやま”の認知度を高めた。

<時 期> 通年

<内 容> メディア展開の際に撮影用のロードバイク等を借りるなどし、和歌山のブランド力を高めた。

⑥わかやまパンダ大使「岡本玲」さんによるPR

わかやまパンダ大使の「岡本玲」さんに、観光イベントやメディア出演を依頼し、広く情報発信を実施。

■紀州浪漫2021年春号

<時 期> 3年3月1日

<内 容> 赤ちゃんパンダの誕生に合わせ、パンダや和歌山の魅力についてのインタビューを掲載

⑦観光連盟ホームページ

■ウェブサイトの運営

「水の国、わかやま。」キャンペーン等、旬のおすすめコンテンツや、「高野山」「熊野古道」「グルメ」等、常時アクセス数の高いコンテンツバナーをトップページに配置し、和歌山の旅の魅力をわかりやすく発信。10月には、全面リニューアルを実施した。

◇アクセス実績 4, 216, 009ページビュー

◇写真ダウンロードサイト「公益社団法人和歌山県観光連盟フォトライブラリー」の運営

<内 容> 観光連盟が著作権等を有する写真データを、インターネットを通じて法人・旅行会社の皆さまに使用いただけるよう、システムを構築。トップページはシンプルに、写真データを検索するために必要なフリーワード入力枠と絞込機能（エリアとカテゴリ）を大きく配置。

■twitter・LINE 連動による和歌山観光情報の多角発信

◇わかばん Twitter (@wakayamakanko)

<実績> フォロワー 7,851人、ツイート 2,692件

◇わかやま紀州館 Twitter (@soon_wakayama)

<実績> フォロワー 約 7,200人、ツイート 約16,500件

◇わかやま紀州館 LINE (@wakayamakisyukan)

<実績> 登録者 約 4,600人、配信頻度 月に2回程度

⑧効果的な広告出稿

■旬の情報等の新聞広告出稿 再掲

新聞名等	テーマ	掲載日等
「読売新聞」大阪版	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	7月21日

〈和歌山を売り出す・和歌山へ招く〉

(3) 「わかやまフィルムコミッション」による映画等のロケ誘致

(524千円)

■ロケ実施支援数19件

業界関係者に強く働きかけロケを誘致し、地元関係機関との調整などロケ実施で支援

種別	番組等タイトル	ロケ等時期 公開時期
映画	「私をくいとめて」	6月29・30日 12月18日
	「コンフィデンスマンJP 英雄編」	3年3月13～18日 公開日未定
	「Make me your friend」	3年3月23日 公開日未定
テレビ	NHK「逆転人生 伝説のパンダ飼育員 命の大逆転劇」	7月8日 8月17日
	日本テレビ「イッテQ イモトアヤコ ジャパンツアー in 和歌山県」	7月18・19日 7月26日
	フジテレビ「99人の壁2時間スペシャル」	10月4日 11月4日 3年1月16日
	NHKワールド JAPAN「Spiritual Explorers KUMANO	10月4～7日
	NATURE DEITEIES「熊野・自然の神々(原始自然信仰)」	11月29日・12月14日

	日本テレビ「遠くへ行きたい」	10月8～10日 11月1日
	フジテレビ「死との約束」	11月9・10日 3年3月6日
	NHKBSプレミアム「渋沢栄一 Nパリ万博」	12月8日 3年2月20日
CM等	Canon カメラWEB & カタログCM	4月8日 調整中
	チョーヤ梅酒CM	6月20・21日 8月12日～
	ユーチューバー「くぼゆか」和歌山県紹介チャンネル 「濱口梧陵編」・「南方熊楠編」	9月15・16日 9月22日～
	インディーズバンド「doa (ドア)」配信シングル 「キャンプ」ミュージックビデオ	10月13日 10月28日～
	声優「中島由貴」ミュージックビデオ 「Chapter 1」	10月24～26日 12月23日～
	アイシン精機企業CM	11月12・13日 調整中
	JAL分散型旅行 PR動画	12月13～15日 12月23日～
	歌手「島津亜矢」ミュージックビデオ	12月22・23日 3年1月10・11日 3年4月1日
	文楽「義経千本桜」オンライン動画	3年3月9・10日 3年6月上旬(予定)

■ロケ誘致活動

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)

■「ジャパンフィルムコミッション全国ロケ地フェア2020」への出展

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い参加見送り)

■ロケ受入れ担当者研修会の実施

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)

〈和歌山を売り出す〉

(4) 集客力のある展示会等への参加

(1, 226千円)

世界最大級の旅の総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2020」など集客力のある観光展、展示会に出展。

■ツーリズムEXPOジャパン2020

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、展示会は中止。商談会のみオンラインに移行し開催。旅行会社、インバウンド向けの商談会に参加し、観光素材の提案を実施。

<時期等> 1月7日～8日 オンライン商談会のみ開催

<内容>

- ・和歌山市と共同出展し、オンライン商談に参加
- ・旅行会社との商談会 1月7日～8日 11社
JTB、クラブツーリズム、ワールド航空サービス、南海国際旅行他
- ・その他、インバウンド向けの旅行会社との商談会にも参加

■サイクルモードインターナショナル2020（新型コロナ感染拡大により中止）

■サイクルモードライド大阪2021（新型コロナ感染拡大により中止）

■アウトドアフェス（新型コロナ感染拡大により辞退）

■第16回 国内観光活性化フォーラム in やまなし（新型コロナ感染拡大により中止）

■ほんまにええとこ関西観光展 in 横浜（新型コロナ感染拡大により中止）

〈和歌山へ招く〉

(5) 旅行会社対策

(1, 608千円)

地域の団体旅行を牽引する「第2種、第3種旅行業者」や、社員・従業員あるいは顧客向けの旅行商品を企画する、いわゆる「ハウスエージェント」に対し旅行商品造成のための提案活動を実施。

<時期等> 4月～3月 首都圏、東海、西日本の旅行会社 計24社

■現地下見の実施・支援

旅行会社企画担当者の現地下見に係る案内や経費支援を実施（のべ14社）

旅行会社名	下見実施日	下見場所
(株)国際交流サービス	6月22日～23日	高野町、和歌山市
アルファトラベル(株)	7月12日～14日	すさみ町、串本町、那智勝浦町、新宮市田辺市
ホットホリデー合同会社	7月21日～22日	高野町

(株)ワールド航空サービス	7月22日～26日	白浜町、串本町、那智勝浦町、新宮市、田辺市
(株)旅研究所	8月25日～26日	高野町
ホットホリデー(株)	8月25日～26日	高野町
アルファトラベル(株)	9月6日～7日	高野町、九度山町、かつらぎ町
(株)ドリーマー	9月26日～27日	白浜町、田辺市、高野町、かつらぎ町
豊鉄観光サービス(株)	9月29日～30日	かつらぎ町、田辺市、高野町、
アルファトラベル(株)	11月10日～11日	高野町、橋本市
ジェイエツチシー(株)	11月12日	白浜町、すさみ町、
(有)エール旅行	12月10日～11日	新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町、白浜町 御坊市、日高町、由良町、有田市
ビーウェーブ(株)	3月10日～11日	白浜町、上富田町
山新観光(株)	3月10日～13日	高野町、白浜町、那智勝浦町、新宮市、田辺市

■ ツアー催行数と送客数

現地下見を経て企画造成された商品により 6 件の県内周遊ツアー催行が実現

<和歌山へ招く>

(6) コンベンション誘致

(1,941千円)

コンベンション（国際・国内規模の各種会議や学会等）やスポーツ大会などを誘致。

また、世界遺産を活用したユニークメニューを提案することで和歌山ならではの開催を提案するとともに、ニーズに合わせたサポートを実施。

■ 誘致活動

◇地方都市コンベンション協議会合同セールスへの参加

<相手方> 第50回日本腎臓学会西部学術大会運営事務局、大阪大学、
和歌山県立医科大学

<内容> 大会主催者などに対する誘致PRをメール及び電話で実施

◇専門誌等への広告出稿

媒体名	発行日等
「MICE JAPAN」1月号	12月30日
「旬刊旅行新聞」第1825号	2月11日・12日合併号

■開催支援

◇コンベンション開催助成金による支援

○助成金交付件数 3件

○延べ宿泊者数 2,369人

開催日	コンベンション名	開催場所	参加者数	延宿泊者数
9月18日 ～22日	第10回全国大学女子 硬式野球選手権大会	田辺スポーツパーク野球場、上富田スポーツセンター野球場	250名	1,515名
11月5日 ～6日	第27回日本神経内視 鏡学会	和歌山県民文化会館	938名	215名
12月15日 ～17日	第75回日本消化器外 科学会総会	和歌山ビッグウェーブ、和歌山ビッグホエール、ホテルグランヴィア和歌山	6,264名	639名

<コンベンション他>

(7) 観光キャンペーンスタッフ「きのくにフレンズ」によるPR活動 (934千円)

メディア出演、雑誌取材、パンフレットにおけるモデル撮影、YouTube 動画撮影におけるモデル等においてPR活動を実施

■きのくにフレンズ：3名 延べ活動日数：33日

<和歌山を売り出す>

(8) わかやま紀州館事業 (14,356千円)

国内最大のマーケットであり、情報発信の拠点である首都圏において、メディア・旅行会社対策の実施、効果的なイベントを実施。

■メディア展開

・メディア各社への情報提供及び企画提案の実施

◇テレビ、ラジオ（抜粋）

媒体名	テーマ	発行日等
日本テレビ 「遠くへ行きたい」	串本、古座川	6月21日
日本テレビ 「遠くへ行きたい」	和歌山・紀の川沿い	11月22日

◇雑誌、新聞、フリーペーパー等（抜粋）

媒体名	テーマ	発行日等
柴田書店 「月刊ホテル旅館（4月号）」	プレスツアー 南紀白浜、田辺	4月1日
中日新聞東京本社 「東京中日スポーツ」	プレスツアー 熊野古道、本宮	4月3日
朝日新聞出版 「sesame（5月号）」	プレスツアー 南紀白浜、田辺	4月7日
日刊現代 「日刊ゲンダイ」	プレスツアー 南紀白浜、田辺	4月7日
中日新聞東京本社 「東京中日スポーツ」	プレスツアー 南紀白浜	4月10日
交通新聞社 「散歩の達人（5月号）」	プレスツアー 南紀白浜、田辺	4月21日
デイリースポーツ新聞社 「デイリースポーツ」	プレスツアー 田辺、温泉、ジビエ	4月23日
旅行読売出版社 「旅行読売（6月号）」	南紀勝浦温泉ホテル浦島、花山温泉薬師の湯	4月28日
日刊現代 「日刊ゲンダイ」	わかやまジンジャーエール	5月3日
デイリースポーツ新聞社 「デイリースポーツ」	プレスツアー 南紀白浜、パンダ、温泉	5月28日
旅行読売出版社 「旅行読売（7月号）」	有田川鉄道公園	5月28日
交通新聞社 「旅の手帖（7月号）」	温泉、食、和歌山城、白崎海岸	6月10日
日刊現代 「日刊ゲンダイ」	白浜町ふっこう割クーポン	6月24日
旅行読売出版社 「旅行読売（8月号）」	橋杭岩の日の出、日本の棚田百選あらぎ島	6月29日
中日新聞東京本社 「東京中日スポーツ」	有田川町二川ダム湖・蔵王橋	7月17日

媒体名	テーマ	発行日等
講談社 「週刊現代」	熊野三山、ジオ、古座川、串本	8月7日
中日新聞東京本社 「東京中日スポーツ」	発酵文化、なれずし、めはりずし、梅、 梅肉エキス	8月7日
文藝春秋 「CREATraveller (秋号)」	高野山、宿坊、名庭	9月5日
三栄 「男の隠れ家 (11月号)」	かつらぎ町のアウトドアショップ Orange	9月26日
日刊現代 「日刊ゲンダイ」	生石高原	10月1日
ベストセラーズ 「一個人 (秋号)」	紀州梅真鯛	10月2日
旅行読売出版社 「旅行読売 (12月号)」	南紀勝浦温泉、熊野別邸中の島	10月28日
中日新聞東京本社 「東京中日スポーツ」	日高町の名物天然クエ、なぎさビール	10月30日
交通新聞社 「旅の手帖 (12月号)」	紀三井寺の寺宝の特別公開	11月10日
三栄 「男の隠れ家 (1月号)」	わかやまワーケーションの取組	11月27日
ワールドフォトプレス 「モノマガジン (年末年始 合併号)」	海南市、紀美野町	12月16日
デイリースポーツ新聞社 「デイリースポーツ」	レジャー記者取材会 和歌山市加太、 有田川町	12月17日
光文社 「パンダ自身」	アドベンチャーワールドの赤ちゃん パンダ	12月21日
ベストセラーズ 「一個人 (冬号)」	わかやまワーケーション 高野山編	1月4日
三栄 「男の隠れ家 (3月号)」	わかやまワーケーション 白浜&田 辺熊野編	1月27日

◇ウェブ等（抜粋）

媒体名	テーマ	発行日等
サンケイリビング新聞社 「Cityliving ブログ シティ リビング編集部アスコミ体験 記その1」	南紀白浜、アドベンチャーワールド、サ イクリング	4月12日
サンケイリビング新聞社 「Cityliving ブログ シティ リビング編集部アスコミ体験 記その2」	熊野古道ウォーキング	4月18日
交通新聞社 「さんたつ by 散歩の達人」	プレスツアー 日本全国を「ツウ」な視 点で旅する 南紀白浜&田辺	4月21日
サンケイリビング新聞社 「Cityliving ブログ シティ リビング編集部アスコミ体験 記その3」	熊野本宮、湯の峰温泉	4月24日
朝日新聞出版 「AERA.dot」	プレスツアー 南紀白浜	5月12日
三栄 「男の隠れ家デジタル」	ワーケーション 白浜、田辺市、本宮	12月25日

◇記者取材会の実施

<時期等> 11月12～13日

和歌山市～有田川町 参加3社3人

<内容> -わかやまの休日-レトロタウンに行ってみた

◇観光素材説明会の開催

- ・近畿6府県首都圏観光連絡協議会

情報交換会（参加：旅行会社・メディア）

<時期等> 10日7日 都道府県会館 参加25人

<内容> 和歌山市、白浜町が観光素材をプレゼンテーション

6月、3年2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

メールによる情報提供を実施

■旅行会社対策

◇旅行会社ファミツアーの開催

<時期等> 11月26～27日

参加10社13人

<内容> 蘇りの地、わかやま～真言密教に触れる、弘法大師空海の聖地高野山

◇提案活動の実施

首都圏旅行会社への訪問、情報提供及び現地案内など提案活動を実施。

旅行商品造成（新規） 4社7商品

◇近畿6府県観光情報交換会 旅行会社・メディアとの情報交換会

<時期等> 10月7日 都道府県会館 参加25人

<内容> 和歌山市、白浜町が観光素材をプレゼンテーション

6月、3年2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

メールによる情報提供を実施

■わかやま講座の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■観光物産PRイベント等の実施

◇“和みわかやま”東京レセプション2020

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇オンラインイベント「梅酒ヌーボーで乾杯！健康食梅と和歌山県の魅力」

<時期等> 12月5日 文藝春秋ビル新館（東京都千代田区）

<内容> オンラインイベント参加者と梅酒ヌーボーで乾杯し、梅の効用を伝えるとともに本県の観光情報を紹介

■「2021東京方面から行く わかやまアクセスガイド&時刻表」の改訂発行

首都圏から本県への最適で最新の交通アクセス・時刻を紹介

〈和歌山へ招く〉

(9) 名古屋観光センター事業

(2,889千円)

道路環境がよくなり、本県へのお客様が增加している東海圏を重点地域として、熊野をはじめとした和歌山の魅力やキャンペーンを継続的に発信。

■メディア展開

東海圏のメディア各社への情報提供及び企画提案の実施

◇新聞（抜粋）

媒体名	テーマ	掲載日等
毎日新聞	「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン告知	10月16日

◇雑誌、フリーペーパー等（抜粋）

媒体名	テーマ	掲載日等
月刊Cheek（7月号）	おうちで絶景（天神崎）	5月23日
City Living No.817	タイアップ企画「観光お試しBOX」「蘇りの地、わかやま」キャンペーン情報	7月17日
月刊KELLY（9・10月合併号）	大自然が心を満たす夏の和歌山、「蘇りの地、わかやま」キャンペーン情報	7月21日
おでかけ大人旅⑬東海版 プレミアムベスト	古座川町、由良町、串本町、白浜町、那智勝浦町、田辺市	7月30日
月刊KELLY（11月号）	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン情報	9月23日
東海ウォーカー （12・1月合併号）	魅力いっぱいの熊野1泊2日旅	11月20日

◇WEB等（抜粋）

媒体名	テーマ	掲載日等
Cityliving web	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン情報	7月17日
日刊KELLY	大自然が心を満たす夏の和歌山、ヘッドラインニュース「蘇りの地、わかやま」キャンペーン情報	7月21日
ウォーカープラス	魅力いっぱいの熊野1泊2日旅	11月26日

■旅行会社対策

◇提案活動

旅行会社への訪問、情報提供など提案活動を実施。

<時期等> 4月～3月 名古屋市内の旅行会社 9件

■観光物産PRイベント等への出展

◇ふるさとフェア～全国センター合同物産観光展～

久屋中日ビル入居県合同で観光PRと物産展を実施

<時期等> 12月1～4日 金山総合駅連絡通路橋

■PRツール、パンフレットの作成

◇ドライブマップ 18,000部

名古屋を起点とし、主要観光地への所要時間等を記載したドライブマップを改訂発行。

〈和歌山へ招く〉

(10) 国際観光推進

(8,121千円)

海外から和歌山県への観光客の来訪を促進するため、現地プロモーション、招請事業等により和歌山県の観光情報を発信。

①記者招請、取材支援又は広告等掲載

■在日海外メディア

媒体名	時期	場所
在日外国人向け情報サイト 「Kansai Scene」	6月15日	串本町、新宮市、北山村
在日外国人向けフリーペーパー ・情報サイト「Kansai Scene」	7月8日～9日	かつらぎ町
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	7月20日～21日	田辺市、串本町
在日外国人向け情報サイト 「Gaijin Pot」	9月2日～4日	九度山町、かつらぎ町、高野町
ドイツ語日本情報サイト 「Japan Digest」	10月23日	田辺市
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	10月23日	有田市
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	10月23日	海南市
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	10月26日～27日	紀美野町
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	10月27日	紀美野町、有田川町
在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	11月6日	かつらぎ町

在日外国人向け情報サイト 「Japan Travel」	11月6日	九度山町
動画サイト「Youtube」	11月27日～12月1日	高野町、田辺市、白浜町、那智勝浦町、新宮市
旅行情報サイト 「Rough Guides」	12月18日～21日	白浜町、田辺市、串本町、那智勝浦町、新宮市
多言語日本情報サイト 「Voyapon」	12月18日～21日	白浜町、田辺市、串本町、那智勝浦町、新宮市
日本国内ゴルフ場情報サイト 「Golf in Japan」	12月23日～24日	那智勝浦町、白浜町、上富田町
「Japan Today」等、複数海外メディア	3月15日～17日	白浜町、田辺市、串本町、那智勝浦町、新宮市

②外国人観光客誘致促進のためのツール作成

■多言語観光パンフレット制作

◇英語版・繁体字・タイ語 計3000部

■エアラインが運営する観光情報サイト

◇ANA「Taste of Japan – Japan Travel Planner」に県内観光スポット21ヵ所を掲載

■他言語観光情報公式サイト「Visit Wakayama」

◇ガーデンツーリズムに関するページを制作

③観光プロモーターや海外メディア等を活用した情報発信

■ニュースレター

◇海外6市場に設置した観光プロモーターへ、計12回写真素材を含んだニュースレターを発信し、現地語による情報発信を実施

■海外旅行情報サイト「Passion Passport」

◇和歌山特設ページ、エディトリアルコンテンツ（高野山・熊野）、ニュースレター、Instagram、Facebook、Twitter、Trip Advisor、Pinterestにおいて情報発信を実施

<和歌山へ招く>

(11) 和歌山ファンクラブ運営

(521千円)

和歌山ファンクラブを強化し、ファンクラブメンバーからの情報発信とリピーター化を促進。

■会員数：814名（3月末現在）

■「紀州浪漫」の送付

<時期>年3回 秋号（9月）、冬号（12月）、春号（3月）

■プレゼント抽選

◇県内で使える入場券や金券、乗車券を応募者に抽選でプレゼント

<時期> 12月応募開始～1月プレゼント発送

<当選者数> 91名（申込者数：133名）

<コンベンション他>

(12) 広域連携

(1,000千円)

公益社団法人日本観光振興協会、近畿府県観光連盟と広域観光振興を推進。

■日本観光振興協会関西支部主催の観光展に出展

◇ほんまにええとこ関西観光展 in 横浜（新型コロナウイルス感染拡大のため中止）

<コンベンション他>

(13) 県との協働事業

(17,775千円)

①蘇りの地、わかやまキャンペーン

県との協働により、蘇りの地、わかやまキャンペーンを実施。

観光連盟は、「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン、メディア展開などの情報発信を担当。

■多様なチャンネルを活用した情報発信

◇観光連盟ホームページによる情報発信

<時期等> 6月 わかやまの休日2nd スタンプラリー

6月 わかやま記紀の旅 周遊スタンプラリー

6月 WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー

7月 わかやまリフレッシュプラン

9月 宿泊得々キャンペーン

◇SNSによる情報発信

・わかばん Twitter、わかやま紀州館 Twitter

・わかやま紀州館 LINE

- ・ Facebook 「水の国、わかやま。」 「WAKAYAMA800 サイクリング王国わかやま」
「世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」～高野山、熊野、熊野古道～」
- ・ Instagram nagomi_wakayama_tourism

◇知事メッセージによる情報発信

- ・ 6月19日～ 和歌山への来県を促すメッセージを YouTube で発信
- ・ 7月1日 全国旅行会社向けに本県への旅行商品の造成を依頼する文書をメールで配信

◇メディア展開 1～3 頁掲載分を除く

○雑誌・フリーペーパー等

雑誌名等	テーマ	掲載日等
WAKAYAMA800サイクリング王国わかやま Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	6月19日
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」～高野山、熊野、熊野古道～ Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	7月7日
和歌山放送 「ぐるっと紀州路」	県民リフレッシュプラン等について	7月9日
水の国、わかやま。Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	7月14日
WAKAYAMA800サイクリング王国わかやま Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	7月21日
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」～高野山、熊野、熊野古道～ Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	7月30日
水の国、わかやま。Facebook	「蘇りの地、わかやま」キャンペーン開催中	8月17日
観光専門誌トラベルニュースat 11月10日号	「蘇りの地、わかやま」キャンペーンの紹介	11月10日
(株)KADOKAWA 「ウォーカープラス」	魅力いっぱいの熊野1泊2日旅	11月26日

- ◇「蘇りの地、わかやま」キャンペーンコンサート
(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)

■ 県内周遊施策

◇ わかやまリフレッシュプラン

- < 時 期 > 7月8日～9月30日 ※9月30日出発分まで対象
- < 対 象 > プラン利用者：和歌山県内在住の方 参加事業者：宿泊施設、旅行業者
- < 内 容 > 一人、最大10,000円（総旅行代金の1/2以内）を割引
※対象プラン等：一人あたり5,000円以上の日帰り・宿泊プラン
（利用回数及び拍数の制限なし）
- < 方 法 > 電子チケット（額面5,000円）を2,500円で販売
※1人1泊（1回）あたり4枚まで
- < 実 績 > 販売枚数 333,439枚
利用枚数 331,112枚（利用率99.3%）
利用人数 141,764人
参加事業社数 332社（宿泊施設261社、旅行業者71社）

◇ WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー“3rd season” 詳細 23～24 頁

◇ 「わかやま記紀の旅」周遊スタンプラリー 詳細 26 頁

◇ 「わかやまの休日」2ndスタンプラリー

- < 時 期 > 6月12日～3年2月28日
- < 内 容 > 新型コロナウイルス感染症による閉塞感からの脱却を図り、心身のリフレッシュのため、県内12か所にポイントを設置しスタンプラリーを実施
- < 応募数 > 2,748人
和歌山県2,080人、大阪府323人、奈良県71人、兵庫県68人
京都府38人、他都道府県168人

◇ わかやま・まるごとスタンプラリー

- < 時 期 > 10月30日～4年2月28日
- < 内 容 > スマートフォン等を活用した2つのスタンプラリーを実施
- ①わかやま歴史物語 人物編（江戸～近代）
「わかやま歴史物語」の中から、江戸時代以降に活躍した人物にゆかりのある28のストーリーを巡るスタンプラリー
- ②水の国、わかやま。
水にまつわる観光資源を紹介する「水の国、わかやま。」の中から滝と絶景の2つのコースを巡るスタンプラリー
- < 参加状況 > 参加者：1,092人（3月14日現在）

■「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーンによる周遊促進

◇「蘇りの地、わかやま」宿泊得々キャンペーン

<時期等> 2年10月～3年2月

<応募対象者> 期間中に和歌山県内のホテル・旅館・民宿・宿坊など旅館業法に基づく営業許可を受けた施設に宿泊した人

<賞品> 現金10万円（毎月3名）、ペア宿泊券3万円分（毎月30名）、5千円分または3千円分のプレミアム和歌山認定商品（5千円分：毎月30名、3千円分：毎月60名）、デザイン手ぬぐい（500名、キャンペーン終了後に抽選）

<応募数> 8,836通

（10月：1,546通、11月：2,436通、12月：2,058通、1月：1,305通、2月、1,491通）

<雑誌等掲載>

○テレビ、ラジオ

媒体名	掲載テーマ	発行日等
朝日放送テレビ 「おはよう朝日土曜日です」	キャンペーンの告知及び紅葉が見頃を迎える高野山の紹介	10月31日

○雑誌、新聞、フリーペーパー等

媒体名	掲載テーマ	発行日等
SAVVY	キャンペーンの告知	7月21日
Kansai Walker	キャンペーンの告知	8月20日
中部毎日新聞	キャンペーンの告知	10月16日
田舎暮らし	キャンペーンの告知	11月2日
週刊新潮	キャンペーンの告知	11月19日
紀州浪漫	キャンペーンの告知	12月1日

②「水の国、わかやま。」キャンペーン

県との協働により、「水の国、わかやま。」キャンペーンを実施。

観光連盟は、メディア展開などの情報発信を担当。

■受入体制の整備

◇「水の国、わかやま。」観光素材集の更新

◇具体的なモデルコースの設定や周遊看板の拡充

次の滝（有田川町）

◇水に関連する自然環境を活用した体験観光事業の開発支援

- <内 容> 水に関連する自然環境を活用した体験観光事業者に対して、「水の国、わかやま。」体験観光事業者スタートアップ補助金により支援
- ・補助率（補助金限度額）1 / 2 以内（100万円）
 - ・採択事業者数 9事業者

◇「水の国、わかやま。」モバイルスタンプラリー

- <時 期> 10月30日～4年2月28日
- <内 容> スマートフォン等を活用したスタンプラリーを実施
- ・滝と絶景の2つのコースを巡るスタンプラリーを企画

■メディア展開

3頁掲載分を除く

◇新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
日本政府観光局（JNTO）フランスのFacebook	嶽の森山	6月24日
和歌山放送「ぐるっと紀州路」	北山川 観光筏下り	6月25日
ANA機関誌「翼の王国」	橋杭岩	7月1日
かわの情報誌さらさ	百間山溪谷、安川溪谷	7月30日
和歌山放送「ぐるっと紀州路」	古座川カヌー体験	8月20日
和歌山放送「ぐるっと紀州路」	キャニオニング	9月3日
NHK「マイあさ！関西」	「水の国、わかやま。」	9月4日
BS-TBS「梅旅」	「水の国、わかやま。」4つのテーマごとに放送	9月2、9、16、23日

◇パンフレット、ウェブサイト等による情報発信

○専用パンフレット

- <内 容> 新たな観光スポットや日置川の鮎釣り体験を追加
県内周遊を促すためのお得なクーポン付き
- <展 開> NEXCO 西日本・中日本主要SA、わかやま紀州館、
名古屋観光センター、南海フェリー、各市町村観光協会、
南紀白浜空港、県内各宿泊施設 など

○WEBサイト

<内 容> 専用パンフレットの内容、厳選素材集や周遊コース、滝マップを紹介

◇内山りゅう氏とタイアップした情報発信

○テレビ番組による情報発信

<時 期> 9月2、9、16、23日（各回22：54～22：59）

<内 容> BS-TBSの番組「梅旅」 全4話

和歌山の「水」にまつわる魅力を各テーマで紹介

・「水を見る」編、「水と遊ぶ」編、「水を育む」編、「水が創る」編

○PR動画

<内 容> 2種類の動画を制作（5分版、1分版）

「水の国、わかやま。」の7つのテーマを切り口に魅力を紹介

<PV数> 80,467回以上（3年3月末現在）

◇公式 Facebook ページの開設

<時 期> 平成30年9月1日～

<内 容> 「水の国、わかやま。」 投稿数 62回（令和2年度32回）

いいね！7,964人 フォロワー8,101人

◇都市圏プロモーションでの発信（夏プロモーション・春プロモーション） 詳細 27 項

③サイクリング王国わかやま

県との協働により、「サイクリング王国わかやま」を展開

観光連盟は、メディア展開などの情報発信を担当

■受入体制の整備

◇モバイルスタンプラリー“3rd season”の実施

<時 期> 6月12日～3年3月21日

<内 容> WEBサイトからユーザ登録を行い、各チェックポイント設置看板のQRコードを読み取り、電子スタンプを獲得

<参加者> ・参加者：4,551人（男性3,494人、女性1,057人）

・年代別：10代以下128人、20代550人、30代969人、40代1,559人
50代1,034人、60代以上311人

- ・都道府県別：大阪府 1,420 人、兵庫県 242 人、奈良県 199 人、
京都府 93 人、東京都 83 人、愛知県 79 人、三重県 72 人、
神奈川県 52 人、滋賀県 42 人、和歌山県 2,057 人
(参加比率 県外 55%、県内 45%)
- ・スタンプラリーチェックポイントでのチェックイン数：計 21,885

◇Instagram 投稿キャンペーンの実施

- <時期> 6月12日～3年3月21日
- <商品等> 地元特産品 10人
- <投稿数> 4,011件

◇「サイクリストに優しい宿」の認定

- <認定数> 65件(3月12日現在)
- <内容> 条件を満たす県内宿泊施設を「サイクリストに優しい宿」として、県・県観光連盟が認定し、認定プレートを交付

■メディア展開 3~4 頁掲載分を除く

◇新聞・雑誌・ウェブ等

媒体名	テーマ	発行日等
柘出版社 「BiCYCLE CLUB (WEB)」	WAKAYAMA 800 モバイルスタンプラリー ー	6月11日
「朝日新聞」和歌山版	ゆるり わかやま自転車旅	6月22日
わかやま経済新聞	WAKAYAMA800モバイルスタンプラリー	6月23日
NHK 「マイあさ！関西」	WAKAYAMA800～サイクリング王国わかやま～	7月24日
「朝日新聞」和歌山版	ゆるり わかやま自転車旅	8月24日
「朝日新聞」和歌山版	ゆるり わかやま自転車旅	9月7日
和歌山放送「ぐるっと紀州路」	WAKAYAMA800モバイルスタンプラリー インスタ賞	3年1月20日
(株)ピークス ムックJAPAN BICYCLE ROUTE	日本のサイクリングコースBEST10 WAKAYAMA800	3年3月8日
(株)テレビ和歌山 フリーペーパー わくわく紀州路	ロードバイクにはまる理由！？	3年3月5日

◇公式 Facebook

<内 容> 「WAKAYAMA800 サイクリング王国わかやま」
県内のサイクリングコースやブランディング映像、サイクリストに優しい宿等を紹介
いいね！6,791人 フォロワー7,147人
投稿数 192回（R2年度41回）（3年3月12日現在）

◇専用パンフレットの増刷

<内 容> オススメのサイクリングルートや充実したサイクリング環境など、
WAKAYAMA800 の魅力を紹介（BiCYCLE CLUB タイアップ企画）

◇JR 西日本主催「観光素材説明会」の提案資料へ掲載

◇都市圏プロモーションでの発信

④わかやま歴史物語

神話の時代から近代に至る豊富な歴史ストーリーや歴史資産と人、文化、食などを含めた「和歌山の歴史の楽しみ方」を100の旅モデルで紹介。

観光連盟は、メディア及び旅行会社への情報発信を担当。

■情報発信

◇わかやま歴史物語セミナーの開催

○阪急交通社とタイアップした歴史セミナーの開催

<時 期> 3年3月27日

<場 所> 阪急グランドビル

<内 容> 「紀州徳川家」と「南方熊楠」をテーマに2講座を開催

◇特設 WEB サイト、パンフレットによる情報発信

○特設 WEB サイトによる情報発信

<内 容> 歴史ストーリーとともに、関連スポット、食、温泉、体験など、観光客が楽しんで周遊いただける旅モデルを随時、特設サイトへ掲載

○パンフレットによる情報発信

<内 容> わかやま歴史物語（概要版、スタンプラリー冊子）

<展 開> NEXCO 西日本・中日本 S A、近畿道の駅、県内市町村・観光協会、紀陽銀行、きのくに信用金庫、県内宿泊施設、レンタカー事業者、和歌山県情報発信イベント、各種プロモーションでの配布

◇雑誌、新聞等による情報発信

媒体名	テーマ	発行日等
るるぶ&more	わかやま記紀の旅	7月9日
旬刊旅行新聞	わかやま歴史物語	7月11日
紀州浪漫（秋号）	日本最古の英雄譚	9月1日
産経新聞（PR特集号）	わかやま歴史物語	11月28日
紀州浪漫（冬号）	白浜温泉	12月1日
ニュース和歌山	わかやま記紀の旅、わかやま歴史物語	3年1月1日
明治健康ファミリー	わかやま歴史物語	3年2月2日
紀州浪漫（春号）	夏目漱石の軌跡	3年3月1日
歴史人	わかやま記紀の旅	3年3月6日
旅色 4月号	わかやま歴史物語	3年3月25日

■受入体制の整備

◇「わかやま記紀の旅」周遊スタンプラリー

<時期> 6月12日～3年3月15日

<内容> 『日本書紀』が昨年、編纂1300年を迎えたことを記念し、「わかやま歴史物語」の特別版として、新たに『日本書紀』『古事記』にゆかりの深い県内にある神社や神話の舞台となっているスポットを巡るスタンプラリーを実施。

<達成者> 1,547人

<賞品> 「プレミア和歌山」推奨品を抽選で計120人にプレゼント

◇わかやま歴史物語 人物編（江戸～近代）スタンプラリー

<時期> 10月30日～4年2月28日

<内容> 「わかやま歴史物語100」のうち、江戸以降に活躍した人物ゆかりの地を巡るスタンプラリーを実施（スマートフォンのアプリを使ったスタンプラリー）

◇パンフレットによる情報発信

<内容> わかやま歴史物語（概要版、スタンプラリー冊子）

<展開> NEXCO西日本・中日本SA、近畿道の駅、県内市町村・観光協会、紀陽銀行、きのくに信用金庫で配置、各種プロモーションで配布

⑤プロモーションの実施

「わかやま歴史物語」「サイクリング王国わかやま」「水の国、わかやま。」をはじめ、旬の観光素材や特別企画について、都市圏の旅行会社、メディアにアピールすることで誘客を促進

◇夏プロモーション

○旅行会社

<時期等> 6～7月 京阪神、西日本、東海 計36店舗

○メディア

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

◇春プロモーション

○旅行会社

<時期等> 3年3月 京阪神 計13店舗

○メディア

・広島ホームテレビ「やぎうまサンデー」出演（3年3月21日放送）

◇旅行商品造成 計25件

⑥教育旅行誘致推進

修学旅行来県校の増加を図るための誘致活動を展開するとともに、必要な受入体制を整備。

■旅行会社及び学校を対象とした現地視察の支援

◇教育旅行現地視察

<支援件数> 22件

<支援団体名> 首都圏：神奈川県立多摩高等学校、東京都立芝商業高等学校

東海圏：愛知県豊田市立高岡中学校、愛知県長久手市立北中学校

愛知県名古屋市立平田中学校、愛知県立横須賀高等学校

愛知県立鳴海高等学校、愛知県立半田農業高等学校

愛知県立岩津高等学校

近畿圏：大阪府立高槻北高等学校、大阪府立園芸高等学校

大阪府泉南市立西信達中学校、兵庫県西宮市立甲陵中学校

兵庫県私立雲雀ヶ丘学園中学校、兵庫県私立六甲学院高等学校

奈良県奈良市立春日中学校、奈良県奈良市立平城東中学校

中国圏：岡山県総社市立昭和中学校、岡山県総社市立総社西中学校

岡山県総社市総社東中学校、香川県私立大手前高松高等学校

九州圏：福岡県立福岡講倫館高等学校

■旅行会社及び学校関係者を対象にした周知活動の実施

◇スクールキャラバン等の実施（新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止）

■誘致実績

受入学校数：451校（県内校：293校 県外校：158校）

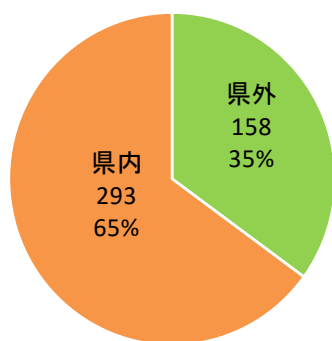
< 県外校 >

奈良県 43校 三重県 30校 大阪府 28校 京都府 18校 愛知県 13校
 兵庫県 12校 香川県 3校 滋賀県 2校 広島県 2校 徳島県 2校
 北海道 1校 東京都 1校 神奈川県 1校 石川県 1校 長野県 1校

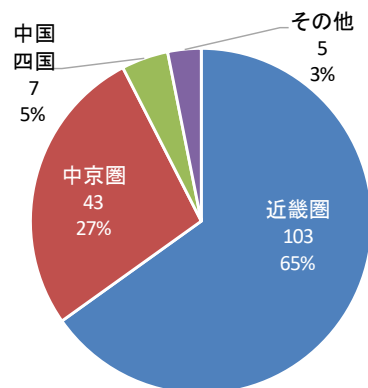
- ・全受入校の65%が県内校【小学校：8割 中学校：6割】
- ・県外校は、近畿圏・中京圏など近隣府県を全体の9割を占める
- ・県内受入地域は、みなべ町、太地町、串本町が多く受入

○全受入学校数に占める

県内校・県外校の割合、学校数



○県外校の発地別シェア、学校数



○主な市町村の受入校数

	県内+県外	県内校	県外校
和歌山市	14	11	3
みなべ町	104	13	91
田辺市	33	17	16
白浜町	40	4	36
那智勝浦町	67	48	19
太地町	220	200	20
串本町	101	87	14
その他	32	18	14

○発地別学校数

区分	学校数
県外+県内(計)	451
県内校	293
県外校	158
近畿圏	103
滋賀県	2
京都府	18
大阪府	28
兵庫県	12
奈良県	43
中京圏	43
愛知県	13
三重県	30
中国・四国圏	7
広島県	2
徳島県	2
香川県	3
その他地域	5

※北海道、東京都、神奈川県、石川県、長野県 各1校

⑦スポーツ合宿の誘致

本県の温暖な気候と国体を契機に整備された施設を活用して、県教育委員会との連携により各種団体のスポーツ合宿を誘致。

■専用サイト、パンフレット「スポーツ王国わかやま合宿ガイド」の更新

■キャンプ・合宿誘致

○日野レッドドルフィンズ

<時期等> 11月11日～28日 参加76人
串本総合運動公園

○トヨタ自動車ヴェルブリッツ

<時期等> 11月23日～27日 参加70人
上富田スポーツセンター競技場

○横浜F C

<時期等> 3年1月20日～25日 参加53人
上富田スポーツセンター球技場

○女子ラグビー15人制日本代表

<時期等> 3年1月26日～31日 参加52人
上富田スポーツセンター球技場

⑧日本遺産認定を契機とした取り組み

■鯨とともに生きる（平成28年4月認定）

日本遺産「鯨とともに生きる－熊野灘捕鯨文化の継承－」の「日本遺産」ブランドの確立と認知度向上のため、県、関係市町村、団体等で構成する「熊野灘捕鯨文化継承協議会」を設立し、情報発信など強みを活かした取り組みを展開。

◇メディアによる情報発信

名 称	掲載テーマ	発行日等
紀南新聞	「くじらキッチン第2弾」開始	12月19日
日刊水産経済新聞	「気軽に料理を楽しんで」 「くじらキッチン第2弾」	3年2月4日
デイリースポーツ広島版	古式捕鯨発祥の地で「癒し&健康旅」	3年2月15日
(株)大阪・神戸リビング新聞社 「City Living」大阪・神戸版	くじらキッチンと体験を愉しむフォトジ ェニックな春の旅	3年2月26日

(株)たびこふれ 「たびこふれ」	日本遺産「鯨とともに生きる～くじらキッチン第2弾をレポートします！」	3年2月26日
産経新聞社 「産経新聞大阪本社版」	旅の達人	3年3月4日 11日
(株)JTB パブリッシング 「るるぶ情報板」	「太地町と鯨の歴史&グルメ」	3年4月末

◇新たな観光商品の開発支援

○『くじらキッチン第2弾』の開発支援

・試食会の開催

<開催日> 10月9日

<商品> 4商品（パスタやタタキなど）

<内容> 料理研究家コウケンテツ氏を招へいし、開発された料理の試食会を開催

・『くじらキッチン第2弾』パンフレットの作成

<配布> エリア内の役場、観光施設、宿泊施設 他
シティリビング大阪・神戸版への同梱

・『くじらキッチン第2弾』コースタープレゼントキャンペーンの実施

<期間> 12月21日～3年3月19日

<応募数> 36人

◇ファムツアーの実施

<時期> 12月2～3日

<内容> “海の日本遺産”と“山の世界遺産”をめぐる旅

<参加者> 5事業者（6人）

■絶景の宝庫 和歌の浦（平成29年4月認定）

平成29年度に日本遺産に認定された「絶景の宝庫 和歌の浦」については、認定後、協議会を設立し、情報発信や受入体制の整備、地元の機運醸成に努めた。

◇人材育成・普及啓発・調査研究

・テレビ、雑誌等

名称	掲載テーマ	発行日等
(株)流行発信 「Cheek(2020年7月号)」	和製アマルフィが美しい「雑賀崎」	7月23日
紀州浪漫（秋号）	和歌の浦フォトコンテスト開催	9月1日

わかやま新報	日本遺産和歌の浦フォトコンテスト	3年2月20日
(株)流行発信 「Cheek(2021年2月号)」	名古屋から日帰り海外旅行 日本のアマルフィ	3年2月23日
(株)昭文社 「ことりっぶ magazine(春号)」	和歌の浦の絶景へ 紀州漆器のまち黒江へ	3年3月9日
日本航空(株) 「SKYWORD(4月号)」	日本のアマルフィ『雑賀崎』	3年4月号

◇日本遺産“絶景の宝庫 和歌の浦”フォトコンテスト・写真展の実施

Instagram を活用したフォトコンテスト実施、併せて入賞作品の展示を行う写真展を開催

○フォトコンテスト

<時期> 9月1日～11月30日

<テーマ> 『#わかこのうら十景』 応募総数540作品

『#撮っておきわかこのうら』 応募総数506作品

それぞれ10作品を入賞作品として選定

○写真展

<時期> 3年3月3日～13日

<場所> 和歌の浦アート・キューブ

<内容> フォトコンテスト入賞20作品に加え、和歌の浦エリアで活躍する写真家の作品も展示

■「『葛城修験』一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」（2年6月認定）

2年6月の認定後、協議会を設立し、情報発信や受入体制の整備に努めた

◇シンポジウムの開催（奈良会場）

<時期等> 3年2月13日 王寺町地域交流センター リーベルホール

<参加者> 126人

◇シンポジウムの開催（大阪会場）

<時期等> 3年2月27日 エブノ泉の森ホール（泉佐野市立文化会館）小ホール

<参加者> 215人

◇シンポジウムの開催（和歌山会場）

<時期等> 3年3月7日 和歌山県民文化会館 大ホール

<参加者> 406人

◇日本遺産コンテンツ（周遊ルート）の開発

<内 容> 経塚や構成文化財を巡る19のモデルルートを開発し、日本遺産WEBサイトにアップ

◇日本遺産PRWEBサイト制作

◇日本遺産PR冊子（概要版）の制作

<配布> 和歌山県、大阪府、奈良県内19自治体

2 和歌山の魅力向上

(1) 体験事業者・語り部のおもてなし向上

◇わかやま次世代語り部の育成

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)

◇体験事業者及び紀州語り部のレベルアップ

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)

<和歌山でもてなす>

(2) インスタグラムを活用した魅力発信

(469千円)

■「#グッドトリップ和歌山」投稿キャンペーン

<時期等> 6月19日～3年3月19日

投稿数 29,609件

<内 容> 和歌山県内を訪れて、気になるスポットや祭り、イベントなど和歌山県に関する写真を撮影。和歌山県公式アカウント「@insta_wakayama」をフォローし、ハッシュタグ「#グッドトリップ和歌山」「#（撮影スポット名等）」をつけて投稿。

<和歌山へ招く>

(3) 「わかやま紀州館」における和歌山県産品展示運営

(3,070千円)

首都圏の小売店等やイベント会場で、県産品の展示販売と観光PRを並行して行うことにより、首都圏での和歌山県の認知度向上。

◇和歌山関連物産展・イベントへの出展

日 程	イベント名	場 所
11月5～6日	よい仕事おこしフェア	羽田イノベーションシティ

◇わかやま紀州館周年祭

<時期等> 3年2月1～28日 わかやま紀州館

<内 容> 県内各地のお菓子の限定販売及び抽選会を実施し、各種県産品の贈呈

<和歌山を売り出す>

(4) 本部、観光センター運営

(24,155千円)

観光連盟本部、わかやま紀州館、名古屋観光センターの運営を行うとともに、PRツール、パンフレット、ノベルティ等を作成。

<和歌山へ招く、法人会計>